

# 減温用空気予熱器伝熱管交換工事

## 工事仕様書

令和6年度

三戸地区環境整備事務組合

1. 番号・件名

三環ク工 第6-02号  
減温用空気予熱器伝熱管交換工事

2. 工事の目的

本仕様は、三戸地区クリーンセンター焼却施設の排ガス処理設備・減温容空気予熱器を改修し、機器の延命化及び機能回復を図るものである。

3. 工事内容

特記仕様書による。

4. 工事実施場所

青森県三戸郡三戸町大字斗内字上高間館 23 三戸地区クリーンセンター

5. 対象施設及び施設規模

三戸地区クリーンセンター焼却施設  
ストーカー式ごみ焼却炉：処理能力 60t/日（30t/16h×2 炉）

6. 契約期間

契約締結日の翌日から令和 7 年 3 月 31 日まで

7. 工事実施日

特記仕様書による。

8. 提出する図書

請負者は、次の図書を提出しなければならない。

(1) 契約後

- ①契約内訳書
- ②着手届
- ③実施要領書
- ④工程表
- ⑤現場代理人選任届及び経歴書

(2) 完成後

- ①試運転調整報告書
- ②打合せ議事録
- ③工事写真（カラー） 施工前、材料検査、工程前後、完成後、完成検査
- ④産業廃棄物管理票（マニフェスト）
- ⑤完成届
- ⑥引渡書
- ⑦その他、指示する図書

※①～⑦を取りまとめファイルに綴じ、完成図書とすること。

## 9. 中間検査

本工事期間中における中間検査は、組合が指示した時に行うものとして、受注者は発注者の検査を受けなければならない。

## 10. 雑則

- (1) 本仕様書により工事を行うものとするが、本仕様書に明記のないものであっても目的達成のため必要な事項は、請負者の責任において行うものとする。
- (2) 請負者は、工事中疑義が生じた時は、その都度当組合と協議し、その記録を提出すること。
- (3) 請負者は、工事に関して知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。
- (4) 工事の実施にあたっては関係法令を遵守し、作業中の危険防止対策を充分に行い、作業員への安全教育を徹底して災害の無いように努めること。  
※万一、災害が発生した時は請負者が緊急連絡体制表に従い、適切な対応をとること。
- (5) 請負者は、工事を行う前に、当組合と「ダイオキシン類ばく露防止協議会」を設置し、ダイオキシン類のばく露防止対策を講じなければならない。
- (6) 工事の実施にあたっては、他の設備等の損傷防止に、速やかに当組合に報告し、請負者の負担で復旧すること。
- (7) 工事に必要な圧縮空気・電力・エアシャワー・用水等については、使用場所及び使用方法を確認の上、組合で供給する。
- (8) 工事に必要な一切の資材、工具、計器類等は請負者の負担とする。
- (9) 駐車場については、協議の上、当組合で貸与する。

## 特記仕様書

### 1. 工事対象機器の設備概要

型 式：鋼管形ガス式空気予熱器  
数 量：1 基  
交換面積：350 m<sup>2</sup>  
交換熱量：1,145,525kcal/h  
材 質：伝熱管：耐食性鋼管（STPG370）  
ケーシング：SS400

### 2. 工事内容

- (1) 1号減温用空気予熱器から伝熱管を引き上げ、交換する。
- (2) 交換後、断熱施工を行う。
- (3) 試運転確認

### 3. 使用材料

品 名	規 格	数 量	備 考
上部伝熱管	STPG370 シームレス管 sch20 65A ×3,760	126 本	片側拡管加工 拡管側スリーブ溶接含 む
下部伝熱管	STPG370 電接管 sch20 65A× 2,890	126 本	片側スリーブ溶接含む
カオウールブランケット	12.5 t	1 箱	
補修用耐火材	LC-12	300kg	
その他雑材料	復旧に要する材料含む	1 式	

### 4. ダイオキシン類ばく露防止対策

- ・焼却施設内は保護具の区分レベル1以上とする。

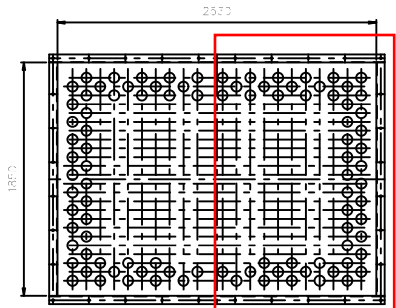
### 5. 共通事項

- ・使用部品リストの掲げるものについては、この工事で使用されると思われるおおよその材料を掲げたものであり、これ以外に発生する軽微な材料も含め、請負者の負担とする。
- ・撤去した廃材は、請負者の責任で処理、処分すること。

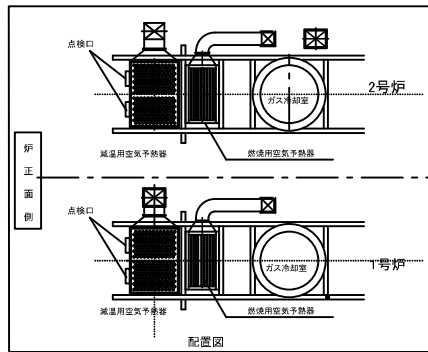
### 6. 工事実施日（予定）

焼却施設の運転に支障が生じる場合は、全休日の作業とする。  
詳細日程は、当組合と協議の上、決定する。

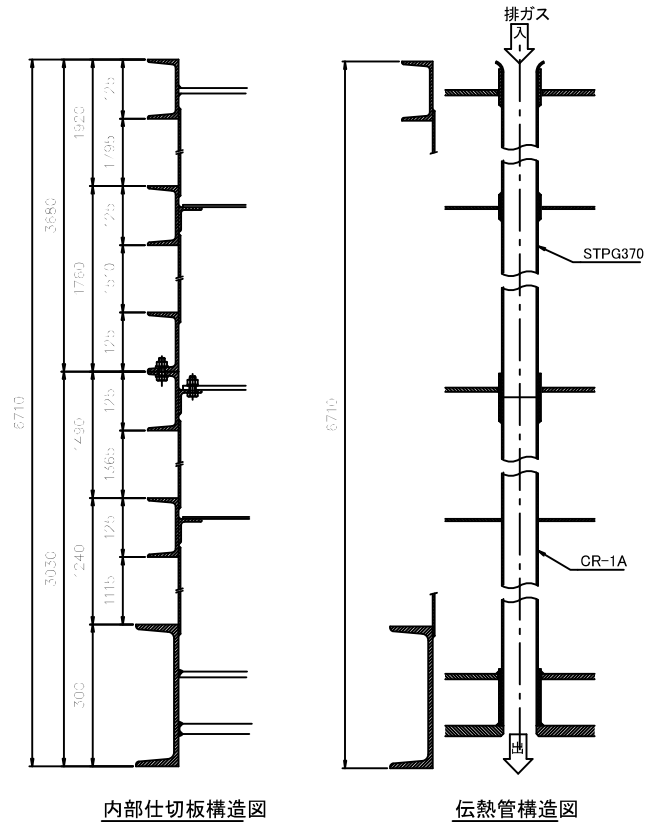
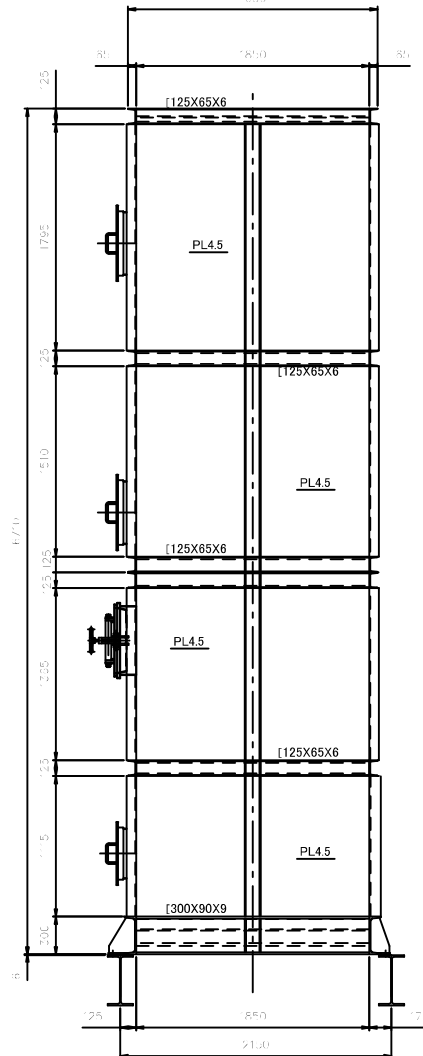
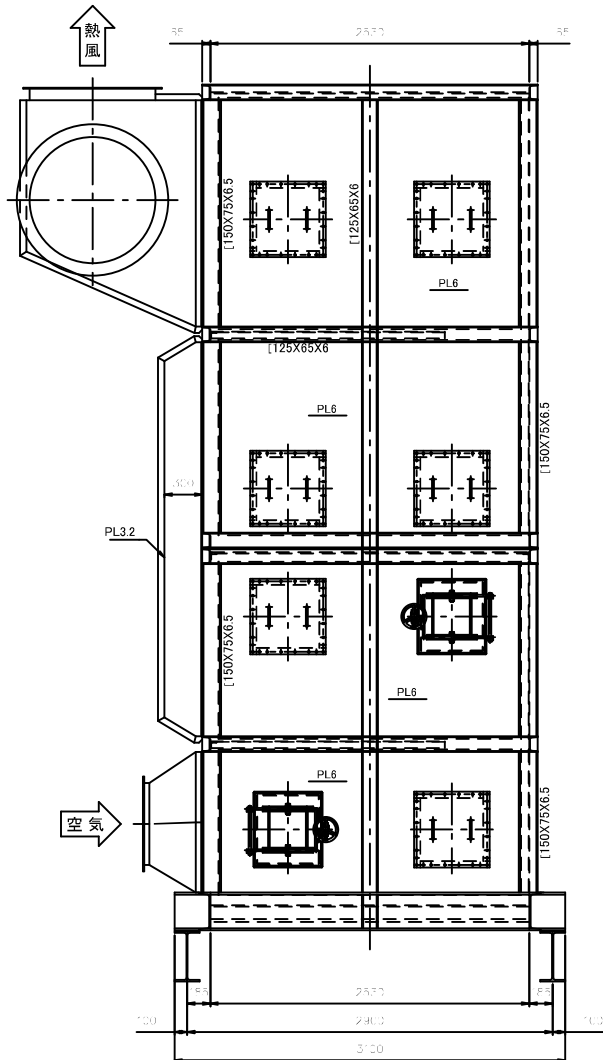




施工範囲  
伝熱管 126本程度



1号減温用空気予熱器	
形式	鋼管形ガース式空気予熱器
数量	1基
伝熱面積	350m <sup>2</sup>
交換熱量	1,145,525 kcal/h
材質	伝熱管: 耐食性鋼管(CR-1A,STPG 370)
	ケーシング: 一般構造用圧延鋼板(SS400)
塗装	ケーシング: 耐熱錆止め塗装(600℃)2回塗り 40 μm
	フード: 亜酸化鉛錆止め塗装2回塗り 40 μm
保温	本体: ロックウール100t+カラー 鉄板0.4t
	フード: ロックウール50t+カラー 鉄板0.4t



内部仕切板構造図

伝熱管構造図

品名	称	材質	御数	1個	重	備考
日付	平成 14 年 月 日	製	先	三戸地区塵芥処理事務組合 殿		
承認	照査	設計	製図	1号減温用空気予熱器組立図		
尺度	1/30	株式会社 川崎技研		図名		
		図番	01410-承-M109-001A			